

新生！ モスリン

現代作家
の仕事

企画展関連イベント

新生！モスリン ファッションショー

日時：平成21年3月29日（日）14:10～15:10

会場：大阪くらしの今昔館9階常設展示室

学生たちが染めたモスリンのファッションショーを行います。

観覧には常設展の入館料が必要です。

新生！モスリン ファッションショー

モデル募集

モスリンを身に纏って
江戸時代の町並みを歩いてみませんか？

参加希望の方は、3月14日（土）までに往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話、身長、足のサイズを明記の上、下記の住所大阪くらしの今昔館ファッションショー係までお申し込みください。衣裳にはサイズがございます。身長を考慮の上、選考させていただきますので、ご了承ください。いただいた個人情報は目的以外には使用いたしません。一般の方々の写真撮影は自由ですので、ご了承ください。

シンポジウム「モスリンの魅力を語る」

日時：平成21年4月5日（日）13:30～15:00

モスリンの魅力について、現在保存活動をされている方や、モスリンで作品を作られている方、企業でモスリンを生産されている方など、各方面で活躍されている方々によるシンポジウムです。

会場：大阪市立住まい情報センター 3階ホール

聴講：無料

パネリスト 公庄 れい（くらしの着物資料館・あたらし舎 代表）

齋藤 洋（風工房）

澤田 勝善（宝繊維工業株式会社 大阪営業所長）

八幡 はるみ（京都造形芸術大学 教授）

若林剛之（SOU・SOU）ほか

司会 毛呂 祐子（大阪くらしの今昔館 学芸員）

シンポジウムのあと出品作家による

ギャラリーツアーを行います

（ギャラリーツアー予定時間：15:10～16:00）

参加には企画展の入場料が必要です

大阪くらしの今昔館 春休み企画展

新生！ モスリン

現代作家
の仕事

極細のウール糸で織られた布「モスリン」
明治から昭和にかけて流行しました
新たな視点からモスリンをとらえ
あざやかによみがえらせた作家たち
「今」のモスリンの展覧会を
大阪くらしの今昔館で開催します

2009年2月21日（土）▷4月6日（日）

開館時間 10:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日 2月24日、3月3日、10日、16日、17日、24日、31日

入館料 一般：常設展+企画展【割引料金】800円（団体740円）

学生：常設展+企画展【割引料金】500円（団体470円）

企画展のみ300円
団体は20名以上 中学生以下、障害者手帳持参者、市内在住の65歳以上の方は無料（要証明書提示）

大阪市立住まいのミュージアム

大阪くらしの今昔館

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20

大阪市立住まい情報センター8階

TEL06-6242-1170 FAX06-6354-3002

http://house.sumai.city.osaka.jp/museum/

出品作家

齋藤 洋（風工房）

谷本 良子+伏木野 芳（作家）

中井 由希子（京都市立芸術大学大学院）

八幡 はるみ（京都造形芸術大学教授）

山川 絵麻（作家）

SOU・SOU

主催 大阪くらしの今昔館

協力

京都市立芸術大学 工芸科 染織研究室

京都造形芸術大学 染織テキスタイルコース

くらしのきもの資料館・あたらし舎

コマテキスタイル株式会社

女子美術大学 工芸学科 染コース研究室

ポリテクカレッジ京都（京都職業能力開発短期大学校）